

エール YELL

～輝くあなたを応援～

さまざまな分野で活躍する人たちが、市長への表敬訪問のため市役所を訪れています。輝かしい功績や寄贈された作品などを、表敬の様子とともに紹介します。

1人ひとりの声を直接聞き取り 高齢者の外出行動を調査・市へ提供

8/19



市地域包括支援センターが市内の高齢者世帯の聞き取りアンケートを実施し、二場^{ふたば}市長に結果を報告しました。これは、高齢者の実際の声から生活に必要な外出方法についての実態を把握する調査で、地域課題や課題解決に向けた効果的な対策を検討するための基礎資料として本市に提出されました。

恵まれない子どもたちのために 故人の遺志を継いで市へ寄付

9/4



本年2月に91歳で亡くなった故・戸原^{とほら}シホコさんの「恵まれない子どもたちのために役立ててほしい」という遺言を受け、姪の渡辺^{わたなべ}恵子さんが本市に1千万円を寄付しました。市では、これを基に「田川市子どもの貧困対策推進基金」を創設。子どもの居場所づくりのほか、子どもたちを支援する事業に活用します。

駐福岡台湾総領事館総領事が来訪 市長表敬訪問・炭坑節まつり

8/15 11/2



8月15日に駐福岡台湾総領事館の陳忠正^{チンチュンウェイ}総領事(写真右)が二場市長を表敬訪問。これを機に「TAGAWA コールマイン・フェスティバル」に陳総領事を招待しました。本市は石炭産業や鉄道の分野で台湾と交流を深めており、11月2日には台湾で有名なスライランタンを模したイベントで祭りを彩りました。

風を読んで渾身の一投 全国障害者スポーツ大会へ出場

9/9



本市在住の藤光^{ふじみつわ}若生さんが、第19回全国障害者スポーツ大会「いきいき茨城ゆめ大会」に出場する福岡県選手団代表選手に選ばれました。藤光さんは脚に障害がありますが、日頃からさまざまなスポーツに挑戦。今回は、数年前から始めたフライングディスク(プラスチック製の円盤を投げる競技)で出場を決めました。



WATARIDORI
～渡り鳥～

ドイツからやってきた国際交流員(CIR)の
アネマリー・グントツェルさんが、ドイツの文
化や田川での生活などを紹介します。

●アネマリーさんのブログ公開中!
<https://tagawacir.wordpress.com/>

スマホ、携帯電話は
こちらから



ドイツの冬の風物詩：クリスマスマーケット

ドイツでは、12月になると都会の広場で
クリスマスマーケットが開かれます。そこ
には、温かい飲み物や食べ物・伝統的な飾
り・お菓子・手作りのおもちゃなどの屋台
がたくさんあり、家族や友達と楽しめます。

この冬の風物詩となっているクリスマス
マーケットは、1393年にフランクフルト
で行われたものが始まりとされています。
クリスマスを祝福する目的で行われる現在
とは違い、当時は寒さの厳しい冬が来る前
に日用品を買い込む最後の機会として催さ
れていました。また、現在はさまざまな商
品の販売に加え、オーケストラと合唱団に
よるクリスマス音楽のコンサートも魅力の

ひとつとなっていますが、音楽で彩られる
ようになったのも19世紀に入ってからです。

最近では、ドイツのクリスマスマーケッ
トの人气が世界中で高まり、日本でも毎年
さまざまな場所で賑わっています。福岡市
では、12月25日(水)まで毎日、JR博多駅
前広場と福岡市役所西側ふれあい広場で開
催されています。みなさんぜひ、ドイツのク
リスマスの雰囲気を感じてみませんか。



今日の言葉
Weihnachtsmarkt(クリスマスマーケット)